

# 宮津市廃棄物減量等推進審議会（第3回全体会） 会議記録

日 時：令和6年2月19日(月) 午前10時00分から11時40分まで

場 所：宮津市防災拠点施設 会議室

出席者 ※敬称略

○委員（一色立雄、粉川正太郎、中西幸子、矢野順子、笠井裕代、谷口政史、小谷美穂、小西 均、山川 肇（会長）、谷口知弘）

○オブザーバー（片山禎彦）

○事務局（山根部長、廣瀬課長、大和係長、井上主査）

欠席者 ※敬称略

○委員（黒岡芳子、古橋由季、小畑晴美、松田高正、幾世健史、岩崎靖之、居村真）

## 1 開 会

## 2 報 告

(1) 令和5年10月26日開催の令和5年度宮津市廃棄物減量等推進審議会(第2回全体会)の会議結果について

(2) 令和5年1月23日開催の令和5年度宮津市廃棄物減量等推進審議会(第1回資源循環検討部会)の会議結果について **【資料1-1及び1-2に基づき事務局より報告】**

## 4 議 事

(1) 資源循環の促進等に関する基本的な指針について **【資料2～5に基づき事務局から説明】**

### (審議内容)

#### **委員**

○指針の内容には問題ないが、次の実行の段階が重要。

#### **委員**

○指針を実行する段階で、観光客に対しどう働きかけるかが課題だと思う。

#### **委員**

○最近、有線放送を使ってごみ袋の取り残しを知らせるなど、地域もプラごみの分別に大変力を入れている。一方で、由良川を通じて大量のプラスチックごみが流れてきており、近隣の地域の方にも海岸清掃に協力いただけたらと思う。

#### **委員**

○分別に関しては高齢者の方の分別は大変困難になってきており、分別できないためにごみが家の中にたまりごみ屋敷になるといった問題もある。そのあたりを福祉等でどうフォ

ローしていくかが重要。

#### **委員**

○観光関連事業者については、指針の取組と事業の関連が深く、比較的指針の内容の受け止めがし易いが、それ以外の事業者では指針の内容を具体的にどのように取組に繋げればよいか難しい。どのように全業種の事業者に訴求していくかが課題。

#### **委員**

○事業所の紙ごみのリサイクルについては個人情報の問題もある。前の職場では、個人情報の書類を鍵のかかる袋に入れ、一つの施設で裁断した後、リサイクル業者に引き渡し、トイレットペーパーにリサイクルし、学校に寄付する取組を行っていたが、機密情報に配慮しながらで、かなりのコストがかかっていた。そういった課題もクリアしながら進めていく必要がある。

○フランスではコンビニで買うスプーンやフォーク、機内の食器等も全て木製で徹底されていた。観光客にも取組を浸透させるという点では、日本も国を挙げて取り組んでいく必要がある。

#### **委員**

○自治会の役員をしていたが、高齢者の方には分別方法が分かりにくいという課題は非常に大きい。分別に関する講座などを積極的に行っていく必要がある。

#### **委員**

○先日、環境との共存を基本コンセプトとするホテルの見学にいった。そのホテルでは歯ブラシ等のアメニティは有料化されていて、宿泊者の 7 割が家から持参されているとのことだった。本市のホテルとは立ち上げのコンセプトも客層も異なるが、参考としつつ、まずは課題を一つずつクリアしていくことが重要と感じた。

#### **委員**

○3Rの中では、まずごみを出さないリデュースとリユースが最も重要で、リサイクルは最後。リサイクルすればどれだけ使ってもよいというように伝わってしまうと本末転倒なので、最初からプラスチックを使わないということをいかに伝えていくかが重要。

#### **オブザーバー**

○京都府としても宮津市と目指す方向は同じなので協力して取組を進めていきたい。

#### **事務局**

○観光旅行者への情報発信については、例えば、観光旅行者が他の旅行者に SNS で宮津市の取組を発信いただけるような仕組みづくりなどを進めていく必要があると考えている。

○高齢者の分別の問題については、担当者が地域に職員講座を行うという取組を市でも行

っているので、ぜひ活用いただきたい。

○3Rの順番については、大変重要であり、分かり易い情報提供という中でしっかりと伝えて行きたい。

#### **会長**

○3Rの優先順位については、知らない学生もかなり多いので、教育委員会とも連携しながら、学校の先生方にも認識を持っていただく必要があると思う。

○観光事業者以外の事業者への取組の浸透のさせ方については、具体的な取組内容を検討し、商工会議所に協力いただき説明するなど、考えてほしい。

#### **委員**

○クリーンセンターでの処理の仕組などが動画で見られる形にすれば実態がよくわかり取組が浸透しやすいのではないか。

#### **会長**

○市の広報にQRを貼り付け動画でも見られるようにするのは非常によいアイデアだと思う。

#### **委員**

○今日の議論を聞いて、取組の意義を伝えることが重要と再認識した。ぜひ環境教育の中で伝えていってほしい。

#### **会長**

○本日の審議では指針に対する修正提案はなかったが、指針案については本案で了承ということによいか。→各委員了

## 4 そ の 他

- (1) 一般廃棄物（し尿）処理手数料の改定について
- (2) 令和5年度資源循環の促進等に関する取組結果について
- (3) ごみの分別指導強化について
- (4) 有害危険ごみの収集について

**【その他資料に基づき事務局から説明】**

## 5 閉 会